

平成 26 年 1 月 7 日

神奈川県内大手民鉄 5 社 年末年始の定期外輸送人員は前年より 2.5%増加

京王電鉄株式会社
小田急電鉄株式会社
東京急行電鉄株式会社
京浜急行電鉄株式会社
相模鉄道株式会社

神奈川県内に路線を持つ大手民鉄 5 社（京王・小田急・東急・京急・相鉄）では、年末年始の定期外輸送人員が 5 社合計で 938 万 7 千人、前年同期間に比べ 23 万 3 千人の増加（2.5%増）となりました。

調査期間は 12 月 31 日～1 月 3 日の 4 日間ですが、全般的に良好な天候で、日の並びも良かったことなどから、外出される方が多くなったと推測され、全体的には昨年と比べ利用が増加したものと考えられます。

なお、最近 5 年間の各社年末年始の定期外輸送人員概況は下記のとおりです。

* 定期外輸送人員とは、普通乗車券や回数乗車券などを利用されたお客様（定期乗車券をご利用のお客様は除く）。

最近 5 年間の各社年末年始の定期外輸送人員概況推移 （単位：千人）

	平成 26 年 (2014 年)	25 年と 26 年 の増減	25 年と 26 年 の比較	平成 25 年 (2013)	平成 24 年 (2012)	平成 23 年 (2011)	平成 22 年 (2010)
京王	2,002	21 増	1.1%増	1,981	1,972	1,972	1,988
小田急	2,160	71 増	3.4%増	2,089	2,126	2,147	2,136
東急	2,723	23 減	0.8%減	2,746	2,698	2,671	2,645
京急	1,885	144 増	8.3%増	1,741	1,725	1,773	1,751
相鉄	617	20 増	3.4%増	597	594	618	619
5 社合計	9,387	233 増	2.5%増	9,154	9,115	9,181	9,139

東急の減少は、東横線の相互直通運転開始により渋谷駅での改札通過人員が減少したことが要因で、渋谷駅を除く各駅合計では 4.8%の増加。

以上